



なまはげ

お が の みのる 小賀野実作 ポプラ社

新しい年をむかえる大みそかの夜、たいまつをかざしたなまはげの一団が、雪ばかり山をおりはじめた。かわかしたワラでつくった衣装を着て、どの顔も鬼のようにいかめしい。「ウォー！泣く子はいねがー！」大きくてこわい顔のなまはげが、家の中をドスドスあばれまくる。集落と家の守り神であるなまはげは、きびしい冬をすごす人びとにとってどのような存在なのか。ユネスコの無形文化遺産にも登録された「男鹿のナマハゲ」。その行事や歴史・伝説を紹介する写真絵本。

